

ふれあい通信

陽春号

とちぎの高校生「じぶん未来学」



平成28年4月、いよいよスタート！！

とちぎの高校生「じぶん未来学」は、やがて親となる世代である高校生が、親・家族・家庭などの意義や役割、地域の人間関係など地域社会について主体的に学ぶことにより、次世代を育成し、地域への愛着や定住意識の醸成を図るとともに、地域を支え守る気持ちを育むために開発されたプログラムです。また、このプログラムは、関連する教科・科目等の学習項目に合わせて、副教材として活用するものでもあります。

内容は6視点で構成

- 視点1「自分を考える」
- 視点2「親を考える」
- 視点3「子どもを考える」
- 視点4「家族を考える」
- 視点5「地域を考える」
- 視点6「社会を考える」



実施期間

- ・3年間（在学期間中）で学習する。
（1年間で全て実施するものではない。）

関連する教科等

- ・家庭科、保健体育科、公民科、総合的な学習の時間、特別活動等

実施者

- ・・・該当教科担任、学級担任等



★県立高等学校、特別支援学校（高等部）において、平成28年4月入学者からスタート！このプログラムが、一人1冊ずつ配られます。

★どのプログラムも、ワークショップ等で高校生がお互いの意見を話したり聞いたりしながら将来、親となる世代になったときの自分をイメージしながら活動を進めます。

★ここでは、各プログラムのワークシートの内容をほんの一例紹介します。



視点1 あなたには、これから先どんな未来が待っているのでしょうか。身近に起こるであろう「ライフイベント」について考えながら将来をイメージしてみましょう。

視点2 子どもが親にしてほしいことはどんなことだと思うか、考えてみましょう。

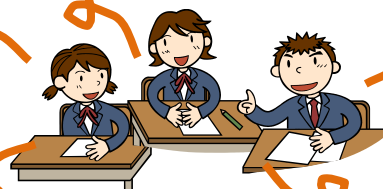
視点3 赤ちゃんとの生活であなただけのようなことを心がけるようにしますか。



視点4 20年後の自分のネットワークを想像してみよう。（自分と家族を中心にその周りの人たちとのつながりについて考えてみよう。）

視点5 あなたは、子どもの時、保護者以外の大人に何を教わったり、してもらったりしましたか？

視点6 「社会参加」という言葉から、どんなことをイメージしますか？また、今までにどんなことをしたことがありますか？これからどんなことをしたいと思えますか？





見つけよう!知らせよう!まちのふれあい学習

☆ 健康ファミリーなわとび大会 ☆ (塩谷町)

2月6日(土)。町教育委員会としおやユリピースポーツクラブが主催し、「第33回塩谷町健康ファミリーなわとび大会」が船生東体育館で開催されました。当日は、地域の大人から子どもまで総勢約70名が参加し、縄をとんだ回数を競い合いました。



競技種目は、「1人とびの部」「2人とびの部」「2重とびの部」「大なわとびの部」の4種目です。「2人とびの部」には、親子の部があり、時間いっぱい親子で仲良くとぶ姿が見られました。「大なわとびの部」には、小学生や中学生のチームが参加しました。本番前に練習を始める中学生チーム、時間いっぱい作戦を考える小学生チームと、どのチームも優勝目指して始まる前から真剣です。心と体を整えて、いざ本番!

会場には「い〜ち、に〜い、さ〜ん・・・」と自然と数を数える声が響き渡り、さらには、大なわとびに合わせて、会場の外で一緒に飛び跳ねる幼児の姿が見られました。時間いっぱいよりよい記録を目指して縄をとぶ子どもたちはもちろん、縄を回す大人も一生懸命でした。

友だち同士、親子、大人と子ども……。なわとびをとおしての交流は、2月の寒さを吹き飛ばすくらい熱く、そして温かい雰囲気の中での開催となりました。

【参加者のコメント】

今年初めて参加しました。初めてだったので、最初、早くとんでしまいました。同じ学年に上手な子もいるので、来年はもっと頑張ります。



☆ いわむらかずおさんと絵本をつくろう ☆ (那珂川町)

旧小川南小学校でスタートした「絵本づくり」。学校が統廃合された後、町の生涯学習課が引き継ぐ形で「親子参加型の公民館講座」としてスタートし、今年で2年目となります。那珂川町在住の10組の親子20名がいわむらかずおさんと一緒に、約1年間かけて、10回の講座の中で、自分だけのオリジナル絵本を完成させます。



いわむらかずおさんの絵本の丘フィールドで自然観察を2回行い、ダミー本と呼ばれる絵本の設計図を作成し、丁寧に一冊の絵本を仕上げていきます。絵本の仕上げでは、町の生涯学習課のスタッフの他、図書館の職員も関わり、製本作業を手伝いました。作業中は、親子で相談しながら進めたり、親同士、子ども同士が交流しながら取り組んだりする姿が見られました。また、完成に向けて、家で色を塗ってきたり、作業の続きをしてきたりと、講座の時間以外にも多くの時間を費やしたそうです。完成した20冊の絵本は、3月9日(水)~13日(日)まで、馬頭広重美術館の視聴覚室に展示されます。「世界に一冊だけのオリジナル絵本」。ぜひ、手にとって読んでみませんか。



【受講生のコメント】

- ・絵本をつくっているときには、難しく思ったけど、完成するとうれしい。
- ・絵本づくりは楽しかった。完成した本を見てうれしく思った。

あしがき

「ありがとう さようなら」「さよなら友よ」「YELL (いきものがかり) など、卒業ソングとして思い浮かべる曲は人それぞれでしょう。そして、その中の多くの曲で、出会いと別れ、さらには人とのつながりやふれあい、感謝について歌われています。年度末年度始めの時期を迎えますが、これからもたくさんの人とつながりを大切にしていきたいと思います。

塩谷南那須教育事務所

ふれあい学習課



TEL : 0287(43)0176